



6月の読書目標
戦争と平和に関する
本を読もう

今こそ SDGS16 番目の目標を実現するとき 「平和と公正をすべての人に」



絶対に戦争はしないと誓った唯一の被爆国、日本。
しかし、日本の防衛費は年々上昇しており、現在世界で10位、
およそ9兆円にもなります。SDGS16の実現なしには飢餓問題も
環境問題も解決しません。広く世界の紛争にも目を向けて、
平和について真剣に「知ろう・学ぼう・考えよう」
(裏におすすめの平和図書を掲載しています)

おすすめの本

「アフリカで、バッグの会社はじめました」(江口絵里)289
「グッと!地球便」というテレビ番組を見て、この本を知ったそうです。
「バッグづくりを通して、アフリカの貧困問題を解決し、女性を輝かせたい」
という思いを胸に自分の信じる道を歩んできた仲本千津。彼女の姿を描いたノンフィクションは今年度の課題図書にもなっています。



今月は
富士子先生のおすすめです!

空とぶ図書館がやってきます!

日時 6月30日(日)午後2時~午後7時
7月1日(月)午前9時~午前12時

場所 上原複合型施設(上原保育所・幼稚園2階)

1人15冊・8月1日まで借りることができます。
(リクエストがある人は、19日までに図書室へ)



唇の熱くなるまで 一本の
煙草分かちし 彼も死にたり
きみがまだ 生きていたなら きみが蹴る
空き缶だろう 昨日もあった
『玄関の覗き穴から差ししてくる光のように生まれたはずだ』
(木下龍也・岡野大嗣)
岡野弘彦

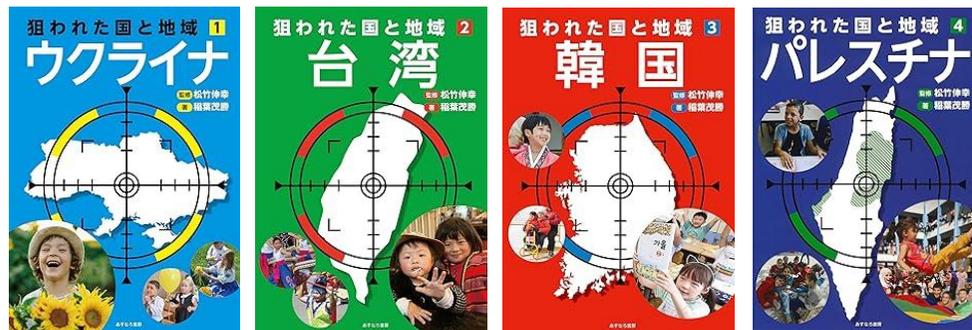
平和図書

おすすめの本

* 「狙われた国と地域」全4巻

(稲葉茂勝) 319

4つの国に焦点を当て、なぜその国や地域を手に入れようとしているのかを写真や図でわかりやすく解説。



複雑なウクライナやパレスチナの問題もよく理解できます

* 「どうして戦争はなくなるの？」

地政学で見る世界」全3巻 (池上彰) 312

国と国との関係を知ることは「なぜ戦争はなくなるのか」を考える第一歩。地政学をもとに、世界の国々の関係を明らかにしていきます。

マンガもあります↓

「マンガで伝える沖縄戦」(仲本文子)

「漫画 ヒットラー」(水木しげる)

「COCOON」(今日マチ子)



地政学=国と国との関係を各国の地理的条件をもとに考える学問



「13歳からの地政学」

(田中孝幸) 312

大人も楽しめる地政学入門の決定版！
読物形式になっていてすいすい読めます



「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら」(汐見夏衛) 913

単なる恋愛の話ではありません。特攻隊が生まれた背景を考え、関連本(小説や写真集など)も手にとってみて下さい



特攻兵の本

「不死身の特攻兵」

こうかみしろうじ (鴻上尚史) 916

「なぜ若者たちは笑顔で飛び立っていったのか」(鳥濱初代) 県289

「永遠の0」

ひゃくたなおき (百田尚樹) 913